令和５年２月１７日

（公社）全日本トラック協会青年部会令和４年度全国大会開催について

（公社）全日本トラック協会青年部会（金井健蔵部会長）は、令和５年２月１７日（金）、京王プラザホテルにて「令和４年度（公社）全日本トラック協会青年部会全国大会」を開催した。

３年ぶりに現地に参加者を集めての開催となった今回は、令和４年度青年部会テーマ「Next One　～想いをひとつに未来へはしる～」のもと、全国の青年経営者ら４９４名が現地にて参加したほか、１２８名がオンラインで参加した。

会議冒頭、金井部会長が挨拶を行い、「青年部会は今年で１０年目を迎えるが、諸先輩方の思いを受け継ぎながら、苦境にしっかりと立ち向かい、明るい未来に向けて歩んでいきたい」と述べた。

続いて、青年部会を担当する全ト協吉野雅山副会長が挨拶を行い、「今後ますますデジタル化が進み、物流ＤＸが広がっていく中で、こうしたものを武器に業界を変えていくのが青年部会の皆様の役割。様々な技術革新を通じて、新しい輸送の姿を作り出していっていただきたい」と述べた。

続く来賓挨拶では、自由民主党　鈴木憲和青年局長、国土交通省自動車局　小熊弘明貨物課長がそれぞれ青年経営者たちに激励のメッセージを送った。

次に「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」授与式では、今年度の受賞者である３者（金賞・銀賞・銅賞各１者）に庄子清一副会長より表彰状と目録（顕彰金：金賞１００万円、銀賞７０万円、銅賞５０万円）が授与された。さらに杉山雅洋審査委員長（早稲田大学名誉教授）による講評の後、金賞受賞者（柘運送株式会社）並びに銀賞受賞者（公益社団法人秋田県トラック協会青年部会）の取組発表が行われた。

次に「令和４年度青年部会活動報告」では、工藤亜紀子副部会長が今年度実施した青年部会の活動を報告した。

次に「整備実習用トラックの活用状況」では、全国自動車教育研究会の安部幹也理事が登壇し、青年部会が社会貢献活動の一環として高等学校に寄贈して

いる整備実習用トラックの活用状況として、各校で交通安全教育や実習の場で活用されていることが報告された。

研修では、「笑顔のもとに笑顔があつまる」をテーマに、落語家の林家たい平氏が講演を実施。「自分が動くことで誰かの笑顔を作り出すことができる。皆さんも私と同じで、笑顔を生み出す仕事をしている」と、笑顔で日々暮らすことの大切さについて語った。

最後に杉本憲昭副部会長が閉会挨拶を行い、「１０年先を見据えて行動できるのは青年部会だけ。ぜひ参加者が思いをひとつにして、未来に向けて走っていこう」と述べた。

研修会に続いて行われた交流会では、多くの参加者同士が交流を深め合った。

会議の様子

主催者挨拶（金井健蔵青年部会長）

挨拶（全ト協吉野雅山副会長）

挨拶（自由民主党　鈴木憲和青年局長）

挨拶（国土交通省自動車局　小熊弘明貨物課長）

青年経営者顕彰授与式

（左から金賞：柘運送（株）柘勝幸代表取締役専務、全ト協庄子清一副会長、

銀賞：（公社）秋田県トラック協会青年部会　金広政副部会長、

銅賞：（株）彦新　彦田敬輔代表取締役社長）

青年経営者顕彰の講評（杉山雅洋審査委員長）

青年部会活動報告（工藤亜紀子副部会長）

整備実習用トラック活用状況報告（全国自動車教育研究会　安部幹也理事）

講演（落語家　林家たい平氏）

閉会挨拶（杉本憲昭副部会長）

令和4年度(公社)全日本トラック協会青年部会全国大会
Next One ～想いをひとつに未来へはしる～
公益社団法人 全日本トラック協会
テーマ
「笑顔のもとに笑顔があつまる」
講師 落語家 林家 たい平 様

閉会